

## 平成26年度 福井県職員採用I種試験概要

- 申込書配布開始日 : 5月13日(火)
- 受付期間 : 5月14日(水)～5月28日(水)
- 第1次試験 : 6月22日(日)
- 第1次試験会場 : 福井県立大学(永平寺町)・中央大学(東京都)

※ 申込書は5月13日(火)にホームページにも掲載します。

### 平成26年度変更点

- ・ 第2次試験(口述試験)において、「集団面接」を廃止します。
- ・ 土木(総合)第2次試験(専門試験)の選択方法が変わります。

### 1 試験区分、採用予定人員および職務内容

試験区分	採用予定人員	職務内容
行政	52人	知事部局、教育委員会等の各課および出先機関における一般行政事務に従事
福祉・心理	3人	知事部局等の各課および出先機関における専門的業務に従事 (採用後は、受験した試験区分(職種)以外の業務に就くことがあります。)
電気	3人	
土木(総合)	19人	
機械・金属	3人	
建築	4人	
化学	2人	
農林業	7人	
水産	1人	
薬剤師	9人	
警察事務	9人	
司書	1人	県立図書館等における司書業務に従事

※ 採用予定人員は変更になる場合があります。

## 2 受験資格

試験区分	受験資格	
	資格免許	年齢および学歴
下記以外	必要なし	次のいずれかに該当する者 ① 昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた者（学歴は問いません。） ② 平成5年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による大学（短期大学を除き、人事委員会が同等と認めるものを含む。）を卒業した者または平成27年3月31日までに卒業見込みの者
薬剤師	薬剤師の免許取得者または平成27年4月30日までに免許取得見込みの者	
司書	司書の資格取得者または平成27年3月31日までに資格取得見込みの者	

ただし、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者（司書を除く。）
- ② 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者
  - ア 成年被後見人または被保佐人（準禁治産者を含む。）
  - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
  - ウ 福井県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
  - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

## 3 試験の方法

次により、第1次試験と、第1次試験合格者に対して第2次試験を行います。

なお、筆記試験は大学卒業程度で行います。

### (1) 第1次試験

試験種目 【配点】	内 容
教養試験 【100点】	公務員として必要な一般的知識および知能について、択一式による筆記試験を行います。[2時間30分]
専門試験 【100点】	試験区分に応じた専門的知識および能力について、択一式（機械・金属および司書は記述式）による筆記試験を行います。なお、問題は別表に掲げる出題分野から出題します。[2時間]
適性検査Ⅰ	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を有するかどうかについて、検査を行います。

## (2) 第2次試験

試験種目 【配点】	内 容
専門試験 【200点】	職務の遂行に必要な学識、応用能力、判断力および理解力について、別表に掲げる出題分野から出題し、記述式（論文、短答、計算、製図、設計等）による筆記試験を行います。[2時間]
口述試験 【400点】	受験者の人柄、性格、職務遂行能力等について、集団討論および個別面接を行います。
適性検査Ⅱ	公務員として職務遂行上必要な素質および適性を有するかどうかについて、検査を行います。
外国語資格加点 【10点】	英語の一定水準以上の語学資格を有する方について、10点を加点します。

## (3) その他

受験資格の確認	第1次試験の合格者に対し、受験資格の有無について証明書等で確認します。
---------	-------------------------------------

- ※ 筆記試験は活字印刷文により出題します。
- ※ 所定の試験種目をすべて受験した場合に限り有効に受験したものとし、棄権した試験種目が一つでもある場合は、他の試験種目についても採点を行いません。
- ※ 第1次試験の教養試験および専門試験（択一式）では、平均点および標準偏差等により算出される標準点を用います。
- ※ 試験種目には合格基準を定めているものがあり、それらのうち一つでも基準を満たしていないものがある場合には、他の試験種目の結果にかかわらず不合格となります。
- ※ 適性検査Ⅰは、第1次試験日に実施しますが、第2次試験において評価します。
- ※ 最終合格者は、第1次試験および第2次試験の成績を総合して決定します。
- ※ 外国語資格加点について  
全ての試験区分において、資格加点を行います。  
次のいずれかの資格等を取得している場合は、第2次試験の総合得点に加点されます。  
なお、複数の資格等を取得している場合でも、申請できるのは一つの資格等に限りま

英 語	実用英語技能検定	準1級、1級
	TOEIC	730点以上
	TOEFL iBT	80点以上

- ・有効期限があるものについては、有効期限内のものに限りま
- ・団体受験用の TOEIC-IP についても認めま
- ・第2次試験時に証明書の写しを提出していただき、併せて原本の確認をしま
- ・詳細は第1次試験の合格通知の際にお知らせしま

## 4 試験地

次の2か所のうち、受験者の希望する試験地で受験できます。

- ① 福井会場
- ② 東京会場

## 5 試験の日時および場所

区 分	試験日時	試験会場
第1次試験	平成26年6月22日(日) 午前9時～午後4時30分	<p>①福井会場 吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1 福井県立大学 共通講義棟</p> <p>原則として共通講義棟を使用しますが、受験者多数の場合は変更もありますので、当日必ず案内板で会場を確認してください。</p> <p>②東京会場 東京都文京区春日1丁目13-27 中央大学理工学部(5号館)</p>
第2次試験	平成26年7月下旬 (第1次試験日に発表します。)	第1次試験合格者に交付する第2次試験受験票に記載して通知します。(試験地は、福井県立青少年センター等を予定しています。)

## 6 合格者の発表

区 分	発表の日時	方 法
第1次試験 合格者	平成26年7月3日(木) 午前9時	合格者の受験番号を福井県庁1階の掲示板および福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、合格者には郵便で通知します。
最終合格者	平成26年8月中旬 (第2次試験日に発表します。)	合格者の受験番号を福井県庁1階の掲示板および福井県人事委員会事務局のホームページに掲載するほか、第2次試験受験者全員に合否の結果を郵便で通知します。

## 7 受験手続および受付期間

申込方法	受験申込書に必要事項を記入し、提出してください。 「ふくe-ねっと電子申請サービス」を利用してインターネット経由で受験申込みができます。詳しくは、福井県人事委員会事務局ホームページ内の「案内請求・申込み」電子申請利用案内のページを参照してください。
受験申込先	福井県人事委員会事務局 〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号 福井県庁6階
受付期間	平成26年5月14日（水）から5月28日（水）まで（ただし、土・日曜日は除く。） 受付事務は午前8時30分から午後5時15分まで 「ふくe-ねっと電子申請サービス」を利用して申し込む場合、上記の受付期間最終日の午後5時15分までに正常に受信したものに限り受け付けます。
提出書類	申込書1部（電子申請による申込みの場合を除く。）

### 【受験手続上の注意事項】

- (1) 郵便により申し込む場合には、封筒の表に「I種試験受験」と朱書きし、必ず書留郵便にしてください。なお、郵送の場合は、5月28日（水）までの消印のあるものに限り受け付けます。（5月26日（月）以降の郵送は、速達書留にしてください。）
- (2) 申込書受理後は試験区分および試験地の変更はできません。また、複数の試験区分に申し込むことはできません。
- (3) 試験案内配布開始日以降、福井県人事委員会事務局のホームページにも受験申込書の様式を掲載していますので、ダウンロードしてA4判の白紙に黒色で印刷し、それに必要事項を記入の上提出することもできます。ダウンロードした申込書により申し込む場合、受験票の作成が必要となります。なお、郵送で受験申込みをする場合は、受験票に必ず52円切手を貼っておいてください。
- (4) 写真は、申込みの時点では貼らないでください。受験当日に写真を貼った受験票を必ず持参してください。写真の貼付漏れの場合や受験票を忘れた場合は原則として受験することができません。
- (5) 受験の際提出された書類は一切返却しません。

## 8 その他

- (1) この試験は、国家公務員、教育公務員、他の都道府県・市町村等に勤務する地方公務員の採用試験ではありませんから、注意してください。
- (2) 受験申込書記入の際、特に下記事項の記載漏れのないよう注意してください。
  - ・試験区分（具体的職種・・・行政、福祉・心理など）
  - ・試験地（福井・東京のどちらかを選択）
  - ・生年月日
- (3) 身体に障害等があり、試験会場において特に配慮を必要とする者は、出願時にその旨を申し出てください。

この試験の詳細については、福井県人事委員会事務局へお問い合わせください。

福井県人事委員会事務局 〒910-8580 福井市大手3丁目17番1号  
TEL 0776-20-0593（直通）

## 別表

試験区分	専門試験出題分野	
	第1次試験	第2次試験
行政 警察事務	憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済原論、経済政策、財政学、経済事情、政治学、行政学、社会政策、社会学、国際関係 計50題から任意の40題に解答する。	㉑憲法 ㉒行政法 ㉓民法 ㉔経済原論 ㉕経済政策 ㉖財政学から2種選択
福祉・心理	社会福祉概論（社会保障を含む。）、一般心理学（心理学史、発達心理学および社会心理学を含む。）、応用心理学（教育心理学、産業心理学、臨床心理学）、社会学概論、社会調査、調査・研究方法、統計学 計50題から任意の40題に解答する。	㉗社会福祉原論 ㉘社会保障論 ㉙社会福祉援助技術 ㉚児童福祉論 ㉛心理学概論 ㉜発達心理学 ㉝臨床心理学 ㉞心理測定から4種選択
電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学	㉟情報・通信工学 ㊱電気回路理論 ㊲電気機器工学 ㊳電子工学から2種選択
土木 (総合)	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、土壌物理、農業水利、土地改良、農地造成、農業造構、農学一般 計50題から任意の40題に解答する。	次のAおよびBから3種選択 (ただし、A、B各1種は必須) A：㉜構造力学 ㉝水理学 ㉞土質力学 B：㉟土木材料学 ㊱土木計画学 ㊲地質学 ㊳農業水利 ㊴農業造構 ㊵農村整備
機械・金属	数学・物理、材料力学、熱力学、機械力学、金属加工学、金属材料学	㉜材料力学 ㉝熱力学 ㉞流体力学 ㉟金属物理学 ㊱金属材料学から2種選択
建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工	建築構造、建築計画、建築法規、建築施工、建築環境・設備
化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学	無機化学、有機化学、物理化学、分析化学
農林業	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、農業経済一般、物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、生物化学、食品科学、応用微生物学、家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学 計90題から任意の40題に解答する。	㉜栽培学汎論 ㉝作物学 ㉞園芸学 ㉟育種遺伝学 ㊱植物病理・昆虫学 ㊲土壌肥料学 ㊳農業経済学 ㊴農村自然環境・地域物質循環 ㊵食生活論 ㊶食品加工 ㊷生活環境学 ㊸無機化学 ㊹生物化学 ㊺応用微生物学 ㊻生物工学 ㊼家畜育種学 ㊽家畜繁殖学 ㊾家畜飼養学 ㊿家畜栄養学から3種選択
水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学	水産資源学、水産増殖学、水産経済学、水産利用学
薬剤師	物理・化学・生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度	㉜物理・化学・生物 ㉝衛生 ㉞薬理 ㉟薬剤 ㊱病態・薬物治療 ㊲法規・制度・倫理 ㊳実務から5分野出題
司書	生涯学習概論、図書館概論、図書館経営論、図書館サービス論、情報サービス概説、図書館資料論、専門資料論、資料組織概説、児童サービス論	図書館概論、図書館経営論、図書館サービス論、情報サービス概説